

○事業所名	いずみ園		
○保護者評価実施期間	2024/09/23		~ 2024/10/31
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	52 (回答者数)	13
○従業者評価実施期間	2024/09/23		~ 2024/10/31
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	38 (回答者数)	17
○事業者向け自己評価表作成日	2024/12/13		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	指導員が子どもたち、保護者の方を明るく温かく受け入れ、支援する体制が整っている。	日頃から法人、事業所の想いを指導員にお伝えしている。「今日もいずみ園にきてよかった」と思ってもらえるように意識して支援している。 職員間で密にコミュニケーションを取るよう意識している。	引き続き、職員間でコミュニケーションを取り、利用者様を温かく迎えられるような体制を維持していく。
2	基本お子様一人につき指導員一人の1:1での支援となっている。	1:1の支援を基本としている。 人とのかわりを大切に、1:1で指導員とかわることで、コミュニケーションの取り方を学んだり、様々な活動に挑戦してみようと思えるような環境を設定したり、子どもたちの活動の幅を広げられるように支援している。	1:1でかわる中で、学年によって指導員との距離感や声の掛け方を工夫していく。年長は就学に向けて手や声を掛けすぎずに支援していけるように職員の支援を工夫していく。1:1での支援なので、指導員一人ひとりのスキルを磨いていく。指導員の支援の質を高めていく。
3	事業所が常に清潔に保たれている。	気持ちよく登園していただけるように、朝の時間や降園後に清掃している。	引き続き、細かい所にも目を向け、園が常に清潔かつ、安全な環境となるようにしていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	1:1の支援ができていないことがある。	指導員数が不足している。	指導員を増やしていく。
2	専門的な知識を持った指導員が少ない。	言語聴覚士など専門的な知識を持った職員がいない。 研修機会が少ない。	専門職と情報を共有する場や、研修の機会を設けていく。
3			